

2020年3月19日  
金融庁  
日本銀行

## 2019年度金融知識普及功績者表彰について

本日、金融庁と日本銀行では、「2019年度金融知識普及功績者」として、個人の部13名、団体の部2団体を表彰することとしました。

金融知識普及功績者表彰は、金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者及び団体に対して、その功績を顕彰するものです。

表彰の対象となる者及び団体には、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名による表彰状等を授与します。表彰状等の伝達は、後日、全国の都道府県において行います。

### お問い合わせ先

金融庁 Tel : 03-3506-6000(代表)

総合政策局総合政策課

(内線 3716、2189)

---

日本銀行 Tel : 03-3279-1111(代表)

情報サービス局

(内線 4710)

---

## (別添) 2019 年度金融知識普及功績者一覧

### 〔個人の部〕

(敬称略)

1. おばた みち  
尾畑 美智  
(栃木県)
  - 金融広報アドバイザーとして、元小学校教員としての知識及び経験を活かし、生活設計や金融知識の普及等幅広い分野で活躍。多数の講義、講演等を講師として積極的に実践し、県民の金融知識の普及・向上に貢献。
2. やまだ としつぐ  
山田 敏次  
(東京都)
  - 金融広報アドバイザーとして、信託銀行、証券会社等での勤務経験に加え、金融・証券インストラクター、日本証券アナリスト協会検定会員等の見識を活かし、ライフプラン・資産形成等に関する講座を担当し、金融広報活動に尽力したほか、矯正施設で実践的な講義を展開するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
3. みずたに ちか  
水谷 千佳  
(東京都)
  - 長年にわたり、消費生活相談員、金融広報アドバイザーとして、消費生活センターでの勤務経験を活かし、主として消費生活に関する講座を実施。近年では大学で金融教育に関する講義を担当したほか、全国銀行協会が主催する講師研修の講師を務めることで、金融教育の担い手育成にも取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
4. いしむら まもる  
石村 衛  
(東京都)
  - 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーなどの知見を活かし、若年層から高齢者まで幅広い世代へ講座を実践し、教員や保護者向けに金銭教育の方法を教授するほか、学生向け教材も数多く作成。また、金融教育の担い手の育成にも取り組むほか、矯正施設での講座に取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
5. かねこ ひろし  
金子 浩  
(神奈川県)
  - 金融広報アドバイザーとして、積極的に地域・自治体への働きかけを行い、小学生から高齢者までの幅広い年齢層に対し講座を実施。講座内容が受講者に理解されるよう資料を工夫し、わかりやすく講座を実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

6. やまざき ゆき 山崎 有希  
(新潟県)
- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーなどの知見を活かした講演を行ったほか、子育て世代に対する教育費等についての講演を実施。  
また、高校生を対象にした消費生活講座では、金融トラブルの事例や具体的な対処方法について分かりやすい解説を行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。
7. ふるや としたか 古屋 寿隆  
(山梨県)
- 金融広報アドバイザーとして、銀行や家庭裁判所での勤務経験を活かし、生活設計や資産形成、金融トラブル関係、生徒に対する金融教育、最近のキャッシュレス動向など幅広い分野で講師を務め、県民に広く金融知識の普及と親しみのある有意義な広報活動を展開するなど、金融知識の普及・向上に貢献。
8. まさめ よしのぶ 真覚 良信  
(静岡県)
- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーなどの知見を活かし、児童から高齢者まで幅広い層に対して、金融・金銭教育、ライフプランや税金（所得税、相続税等）などの広範な分野で講師を務めるなど、金融知識の普及・向上に貢献。
9. はまもと ひさえ 浜本 久恵  
(兵庫県)
- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナー、社会保険労務士などの資格・経験等をもとに、市町村や学校等からの要請に応え、世代別生活設計、社会保険制度や金融・消費者トラブル等の幅広いテーマで講演を実施したほか、若い世代への金融教育の推進に向けた教育関係者との関係構築に取り組むなど、金融知識の普及・向上に貢献。
10. いけはら もとき 池原 元樹  
(島根県)
- 金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナーなどの知識と経験を活かし、学生から一般社会人、高齢者まで幅広い年齢層に対してバラエティに富んだ講座（高校生には「巣立ち教室」、大学生には「ライフプランや金融リテラシーの大切さ」、社会人には「iDeCo やNISA による資産形成」など）を積極的に行うなど、金融知識の普及・向上に貢献。

11. いそべ たかし  
磯邊 崇  
(岡山県)

- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、行政書士、ファイナンシャルプランナーなどの資格・経験を活かし、小学生から高齢者まで幅広い世代を対象に講演等を実施。生活設計や金融トラブル等に関するアドバイスや情報提供を行うほか、成年年齢引下げに伴うトラブル防止についての記事が地元紙に掲載されるなど、金融知識の普及・向上に貢献。

12. げんば よしえ  
玄番 芳江  
(徳島県)

- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、ファイナンシャルプランナー、社会保険労務士、家裁家事調停委員などの資格・経験等を活かし、退職後の生活設計、公的年金の仕組み、介護保険・社会保障制度などについて、主に高齢者向けに、社会情勢を踏まえ、時宜に応じた講演を実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

13. はやし まみ  
林 真実  
(佐賀県)

- 長年にわたり、金融広報アドバイザーとして、小学生から高齢者まで幅広い年代や特別支援学校に対する講座を積極的に実施しているほか、金融学習グループの指導にも積極的に対応し、地域住民や他団体と連携した取組みを推進するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

## 〔団体の部〕

1. 三重県立宇治山田  
商業高等学校  
(三重県)

- 平成 27 年度より、生徒の金融・経済等に関する知識向上のため、学校全体での取組みを積極的かつ活発に実践。平成 29、30 年度に、「金融教育研究校」の委嘱を受け、ファイナンシャルプランナー相当の学習を取り入れ、日本を含め世界各国で起こっている事象が経済・金融に与える影響や、自分たちの生活への関わりを学ぶとともに、ライフコースに応じ、iDeCo やつみたて NISA を活用した資金運用について、公開授業においてプレゼンテーションを実施するなど、金融知識の普及・向上に貢献。

2. 松山市立南中学校  
(愛媛県)

- 平成 26、27 年度に「金銭教育研究校」の委嘱を受け、公開授業や実践事例発表を行ったほか、金融広報アドバイザーと連携して全教職員対象の研修会を複数回開催するなど、学校が一丸となって金銭・金融教育を推進。研究校の委嘱が終了した後も、生徒会活動や部活動など学校における様々な教育活動を有機的に結び付けて、金銭・金融の役割や大切さについて学べる環境作りに注力するなど、金融知識の普及・向上に貢献。